学会発表

(国内学会)

第92回日本薬理学会年会

2019年3月14日~16日 大阪

(1) Involvement of intracerebral hemorrhage-associated depression and increase of indoleamine 2, 3-dioxygenase

赤木茉利奈、大西正俊、井上敦子

日本薬学会第139年会

2019年3月21日~23日 千葉市

- (1)5環性インドロ[3,2-j]フェナンスリジンアルカロイドの合成研究 重森亮有樹、西山卓志、波多江典之、日比野俐、町支臣成
- (2) ピラゾール誘導体の合成とその構造解析 小峠里佳、西山卓志、山内 明、及川 勉、日比野俐、町支臣成
- (3) Dictyodendrin 類を標的とした新規 pyrrolo[2,3-c]carbazole 骨格構築法の開発研究 横山知佳、西山卓志、町支臣成
- (4) Mafcheenamine A 及び E の全合成研究 稗田雄三、町支臣成、藤岡晴人
- (5) 抗腫瘍活性を有する N-ω-フェニルアルキルピペリジン類の構造と活性について 久次米永子、波多江典之、矢野圭吾、木塚真美、芦田莉那、町支臣成、西山卓志、 吉村昭毅、岩村樹憲
- (6) 肝性リパーゼの分泌に対するメトホルミンの効果 大久保友貴、田邊静香、岡田彩香、高路和明、田場典仁、橋元美和、藤井朋保、上敷領淳、 森田哲生
- (7) 脳卒中に関与するヒドロキシステロイド 17 β デヒドロゲナーゼ 7 の転写調節機構 町支麻佑子、徳永吏紀、片山未由、谷川安布、内野結花、松岡浩史、志摩亜季保、 道原明宏
- (8) 肺からの薬物吸収に関する研究(17) -セファレキシンの経肺吸収について -片山博和、新垣秀鷹、草巻直人、鮫島雄一郎、平川愛美、半田(永塚) 由佳
- (9) 分子モデリングによる Ophiobolion A と Keap1 の複合体構造の予測 秦 季之、前原昭次、大西正俊、井上敦子
- (10) 日本で栽培したキナ Cinchona ledgeriana エンドファイト糸状菌の構成及びキナアルカロイド産生能

徳永芳美、Andria Agusta、澁谷博孝、秦 季之、前原昭次

(11) カフェインとカテキン類の複合体によるカフェイン濃度の検討 竹田沙記、中崎千尋、松元大地、伊藤健人、能都和貴、本屋敷敏雄 (12) エルネオパ NF 1 号及び 2 号輸液バックから点滴ルートを通じて排出される混注薬剤の 含量変化に関する検討

井上裕文、堀内梨沙、楢原奈穂子、佐藤英治、藤村よしの、木平孝高、山下貴弘、 熊谷岳文、吉富博則、伊達有子、小嶋英二朗、鶴田泰人

(13) 地域薬局における潜在的ロコモリスク者の握力測定によるスクリーニング方法に関する 検討

徳毛孝至、岡田昌浩、横田いつ子、梶原敏道、山田真弘、土谷大樹、上敷領淳、 広瀬雅一、瀬尾 誠、数野 博、岡本伸也、山本圭子、小野貴大、西尾廣昭、石橋 勇、 高本健彦、石井智紋、長崎信浩、小嶋英二朗、杉原成美

- (14) リソソーム膜糖蛋白質 LAMP-1 と LAMP-2 の C2C12 筋芽細胞の分化における機能解析 坂根 洋、赤﨑健司
- (14) ガドリニウムは脳出血後の M1、M2 ミクログリア数を減少させ神経保護作用を示す 甲斐隆夫、大西正俊、清水優貴、占部友唯、矢野由紀乃、赤木茉利奈、井上敦子
- (16) サテライトグリア細胞の COX-2 発現調節における HuR の役割 藤原 扶、大西正俊、若林千里、中村慎之介、奥昇太郎、木村琴音、井上敦子

第8回サイエンス漢方処方研究会シンポジウム

2019年3月24日

東京都渋谷区

(1) 生体バランスに寄与する腸内細菌叢と漢方薬のクロストークの解明 高山健人

第21回瀬戸内海臨床漢方セミナー

2019年3月31日

福山市

(1) 生体バランスに寄与する腸内細菌叢と漢方薬のクロストークの解明 高山健人

第 27 回クリニカルファーマシィーシンポジウム医療フォーラム 2019

2019年7月13日~14日 広島市

- (1) 握力測定による潜在的ロコモティブシンドロームリスクのスクリーニングに関する検討 杉原成美、小野貴大、梶原敏道、古賀三由紀、大澤 智、岡田昌浩、岡本伸也、谷田恭洋、 山本圭子、上敷領淳、瀬尾 誠、広瀬雅一、長崎惕浩、田中哲郎、小嶋英二朗、石橋 勇、 高本健彦、石井智紋、横田いつ子、徳毛孝至
- (2) Barthel Index と終末期がん患者の死亡率との関連性に関する検討 星野祥儀、岡崎和子、岡田昌浩、村上史承、岡本伸也、杉原弘記、後藤裕香、番匠谷研吾、 木村圭佑、小野田正、竹井英介、瀬尾 誠、杉原成美

第3回冬眠休眠研究会

2019年7月20日~21日 神戸市

(1) シリアンハムスターの体温制御における脳内産生硫化水素の役割 渡邊正知、門田麻由子、田中優太、田村 豊

第10回川崎医科大学学術集会

2019年8月3日

食敷市

- (1) 脳出血に関わる細胞接着分子クローディン D1 の転写因子の解析 志摩亜季保、松岡浩史、道原明宏
- (2) Styrene-maleic acid copolymer を用いた amphotericin B 製剤の開発 番匠谷研吾、山本 繁史、中村徹也、田中哲郎、金尾義治、前田 浩

第4回サイエンス漢方処方研究会サマーシンポジウム

2019年8月17日

東京都渋谷区

- (1) 腸内細菌は漢方薬の作用を解明する端緒となりえる 岡村信幸
- (2) 漢方薬のエビデンス構築へのブレイクスルー
 - 腸内細菌叢の変化に着目した漢方薬の有用性の解明 高山健人

温熱生理研究会 2019

2019年8月22日~23日 岡崎市

(1) シリアンハムスターの脳内で産生される硫化水素の体温に及ぼす影響 渡邊正知、門田麻由子、田村 豊

第4回日本薬学教育学会大会

2019年8月24日~25日 大阪市

- (1) 福山大学薬学部におけるコミュニケーション交流学習の取り組み(6)
 - ―交流学習を終えた一学生の学びと自己成長―

森近李加子、井上裕文、中村徹也、松岡浩史、髙山健人、前原昭次、木平孝高、大西正俊、 五郎丸剛、渡邊正知、猿橋裕子、道原明宏、小嶋英二朗、前田頼伸、岡村信幸、 長崎信浩、鶴田泰人、楢原菜穂子、藤井早由利、伊達有子、山下 純

(2) コーチング技法を使用して学生同士の生活習慣改善を試みた講義・演習の実施と評価 およびその改善に向けた調査 (その1)

山下 純、秦 季之、井上裕文

第33回日本キチン・キトサン学会大会

2019年8月28日~29日 藤沢市

(1) 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) モデルラットに対する表面脱アセチル化キチンナノファイバーの効果

後藤美和、庵原大輔、道原明宏、伊福伸介、小田切優樹、平山文俊、安楽 誠

第36回和漢医薬学会学術大会

2019年8月31日~9月1日 富山市

(1) 食餌の違いはセンノシド A の腸内代謝に影響を及ぼす

高原千穂、髙山健人、手嶋美緒、小早川玲奈、桑田侑佳、川小根駿、田淵紀彦、 岡村信幸

日本社会薬学会第38年会

2019年9月15日~16日 松山市

- (1) 大学祭来場者を対象にした医療ゲノムに関するテスト連動型講義の実践と評価 道原あやな、角南友佳子、高砂みゆき、岸本大樹、古田口愛、浅田一樹、道原明宏
- (2) 地域薬局によるロコモティブシンドローム予防に対する健康支援の取り組み 梶原敏道、徳毛孝至、古賀三由紀、辻田吉則、木村直昭、石橋 勇、高本健彦、石井智紋、 横田いつ子、杉原成美
- (3) 地域薬局における血糖値スパイクのスクリーニングとその有用性に関する検討 二見健生、蔵田龍一、岡田昌浩、山田真弘、長崎信浩、小嶋英二朗、瀬尾 誠、上敷領淳、 徳毛孝至、杉原成美

第92回日本生化学会大会

2019年9月18日~20日 横浜市

(1) プロゲステロンによるマウス乳癌 FM3A 細胞からの mTOR 系を介するリポタンパク質 リパーゼの分泌

藤井朋保、馬場 睦、上敷領淳、森田哲生

日本生薬学会第66回年会

2019年9月22日~23日 東京都港区

(1) Datura metel 由来オフィオボリン A 産生糸状菌

山根千裕、北村千浪、日熊美奈子、鎌倉大輝、川上宏平、山田 愛、前原昭次、秦 季之

第78回日本癌学会学術総会

2019年9月26日~28日 京都市

(1) マウス乳癌 FM3A 細胞におけるエストラジオールによる mTOR 系を介するリポタンパク 質リパーゼ分泌の解析

藤井朋保、藤田理恵、森田哲生

第57回日本癌治療学会学術集会

2019年10月24日~26日 福岡市

(1) ホスアプレピタントとエピルビシンの併用による注入部位反応の発現機序の解明 山﨑美保、和泉和寿、水口真利江、面田 恵、高橋 護、西田俊博、小田啓祐、森 信博、 村上照夫、前田頼伸

第24回食物繊維学会

2019年11月2日~3日 帯広市

(1) 非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) モデルラットに対するキトサンナノファイバーの効果 安楽 誠、後藤美和、庵原大輔、道原明宏、伊福伸介、東 和生、小田切優樹、平山文俊

第29回日本医療薬学会

2019年11月3日~5日 福岡市

- (1) ラベプラゾール腸溶錠の先発品から後発品への切り替えによる治療効果減弱 -溶出挙動からの考察-
 - 村上結希、古野孝明、今井圭介、細谷亮太、五郎丸剛、前田頼伸、江藤精二
- (2) メサラジン錠の先発医薬品から後発医薬品への切り替えによる治療効果の減弱 -溶出挙動からの考察-原田恭江、細川宜嗣、軸原 温、平岡憲侍、羽山薗泉、五郎丸剛、前田頼伸、 江藤精二
- (3) ホスアプレピタントとエピルビシンの相互作用による静脈炎の発現機序の解明 山崎美保、和泉寿紀、水口真利江、前田頼伸、小田啓祐、森 信博、村上照夫、 面田 恵
- (4)シンポジウム、医薬品安全性学のススメ―臨床現場で活躍する薬剤師がめざすこれから、 薬物動態を考慮した薬物療法支援 前田賴伸

第 58 回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会・中国四国支部学術大会 2019 年 11 月 9 日~10 日 高松市

- (1) エナミノジケトンと置換ヒドラジンとの反応によるピラゾール誘導体の合成とその構造解析 小峠里佳、西山卓志、山内 明、秦 季之、前原昭次、町支臣成
- (2) サイクロカルボニレーション反応を用いた新規カルバゾール骨格構築法の開発と clausamine 類合成への応用

本田椋一、松岡歩美、西山卓志、町支臣成

- (3) 抗 HIV 活性を有する trigonoine B の全合成研究 濱田恵里菜、西山卓志、町支臣成
- (4) Calothrixin 類およびその誘導体の合成研究 西山卓志、重森亮有樹、町支臣成
- (5) マウス乳癌 FM3A 細胞におけるメトホルミンによるチミジル酸合成酵素の変動 橋元美和、高路和明、田場典仁、藤井朋保、上敷領淳、森田哲生
- (6) MZF1 による細胞接着分子 CLDN25 の転写調節機構 志摩亜季保、松岡浩史、村上仁生、豊田彩乃、濱島崇寛、貞光俊哉、道原明宏
- (7) ROR α核内受容体による NCEH1 の転写活性化はマクロファージ泡沫化の抑制に寄与する 徳永吏紀、松岡浩史、片山未由、宮 薫子、角 拳斗、志摩亜季保、道原明宏

(8) ROR α 核内受容体は 24S- ヒドロキシコレステロールの代謝酵素である CYP39A1 の発現を調節する

片山未由、松岡浩史、宮 薫子、徳永吏紀、小林 創、西本裕也、大石亜美、志摩亜季保、 道原明宏

- (9) 一般人を対象にした遺伝子検査により予防効果が示される生活習慣関連疾患の意識調査 角南友佳子、末田有土、田川瑞穂、山下貴弘、道原明宏
- (10) コレステロール修飾スチレンマレイン酸コポリマーを用いたアムホテリシン B ミセル製剤 の評価

番匠谷研吾、山本繁史、中村徹也、田中哲郎、金尾義治、前田 浩

- (11) 虚血再灌流誘発神経細胞死に対するタンパク質 SUMO 化修飾の役割
 - 一血液脳関門の機能維持の観点から一田中優太、門田麻由子、木村 駿、原田涼平、渡邊正知、田村 豊

第 58 回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 2019 年 11 月 9~10 日 高松市

- (1) 食餌の違いによる腸内細菌叢の変化は潰瘍性大腸炎の発症に影響を及ぼす 高原千穂、髙山健人、田淵紀彦、井上裕文、今 重之、岡村信幸
- 第37回メディシナルケミストリーシンポジウム

2019年11月27日~29日 京都市

(1) 5-HT2C アゴニスト活性を有する benzofuro[3,2-c]pyridine 類の創生 市川裕樹、西山卓志、鈴木 真、日比野俐、町支臣成、波多江典之

第61回天然有機化合物討論会

2019年9月11日~13日 広島市

(1) Ellipticine quinone と類縁体の合成と抗腫瘍活性評価 西山卓志、波多江典之、町支臣成

第45回反応と合成の進歩シンポジウム

2019年10月28日~29日 岡山市

(1) Pyrrolo[2,3-c]carbazole アルカロイド dictyodendrin C の全合成研究 西山卓志、横山知佳、波多江典之 、町支臣成

第55回高血圧関連疾患モデル学会/第29回日本循環薬理学会合同学会

2019年11月29日~30日 高松市

(1) 初期応答転写因子 1 はメバロン酸二リン酸脱炭酸酵素の転写を抑制し SHRSP における 血清コレステロールを低下させる

德永吏紀、水谷友莉香、志摩亜季保、松岡浩史、道原明宏

第 42 回分子生物学会年会

2019年12月3日~6日 福岡市

(1) ROR α 核内受容体はマクロファージにおけるコレステロールエステル水解酵素の発現 増加を介して脂質ドロップレットを縮小させる

松岡浩史、德永吏紀、細田雄一郎、片山未由、宮 薫子、角 拳斗、大石亜美、上敷領淳、 志摩亜季保、道原明宏

第21回生薬若手懇話会

2019年12月28日

京都市

- (1) 腸内細菌叢の変化を介した漢方薬の有用性解明に向けて
 - 解決すべき問題点と新規手法の構築 -髙山健人

(国際学会)

27th International Society of Heterocyclic Chemistry Congress, Kyoto,

2019年9月1日~5日

京都市

(1) Synthesis of 4-Aroyl-5-arylpyrazoles and 4-Aroyl-3-arylpyrazoles via the Reaction of Enaminodiketones with Substituted Hydradines

Takashi Nishiyama, Rika Kotouge, Akira Yamauchi, Noriyuki Hatae, Tominari Choshi

(2) The 7th JASTIP SYMPOSIUM, BIODIVERSITY, GENETIC RESOURCES AND INNOVATIVE BIORESOURCE TECHNOLOGY: Toward 2025 Sustainable use of Biodiversity, October 2, 2019 Tangerang, Indonesia

Bioconversion of artemisinin by endophytic fungi associated *Artemisia* plant grown in Indonesia and Japan

Shoji Maehara, Ahmad Fathoni, Muhammad Ilyas, Andria Agusta